

令和元年度西野田工科高等学校 第1回学校運営協議会（全日制部会）

日時：令和元年5月30日（木） 午後3時30分から5時

場所：西野田工科高等学校 大会議室

出席委員、事務局：別紙参照

議事録

1. 校長あいさつ

2. 学校運営協議会について

3. 協議・意見交換

（1）平成31年度学校経営計画について

- 新学習指導要領が2020年の入学者から順次施行されていく。これについては、大きな改変が絡んでいるので、ブラッシュアップをしながら形にしていきたい。
- 教員の授業力アップのための取り組み、生徒が楽しく西工で学びたいと思える学校づくり、部活動の活性化、生徒が長く学校にいたいと思える気持ちを大切に作る。
- 多くの大人が見守り、生徒が安心できる学校をつくる。

質問・意見なし

（2）令和元年度の取組み等について

① 学年より

第1学年

- 人間関係の構築が上手くいっていないように見えるため、コミュニケーションを含め、社会に適應できる規律やマナーを定着させる。

第2学年

- 高校生活1年を経験したものの、体調不良による欠席者は多い。
- 高校生としてふさわしい振る舞いや学力、コミュニケーションを身につけ、修学旅行に向けて計画と準備を進める。
- 年度末にはキャリア教育関連の学年企画を検討中。

第3学年

- 進級に伴うクラス替えが無いため、良くも悪くもまとまりがある。
- これからの学校行事は高校生活最後の活動になる。
- 進路実現、卒業に向けて、クラスや系、担任団が協力し合っている。

(質問等)

委員：学年をまたいだ系ごとの団結力はあるか。

特別活動部長：1年生も含めて全生徒が系に所属している。体育祭では1年生にも声をかけて応援団を組むなど、各系一貫した団結力はある。

② 系科より

機械系

- 創造性を養うものづくり教育を行う。
- 積極的な外部連携を図る。プログラミングによる2足歩行ロボットを製作し、中学校への出前授業にいかす。

電気系

- 実習などを通じて規律と礼節を身につける教育。
- 第2種電気工事士をはじめとした資格指導に力を入れる。
- 出前授業など、外部との連携を図る。

建築都市工学系

- 大きな建造物などを扱うため外部を通じた教育活動を行う。
- コンクリートカヌーコンテストに力を入れ、大阪城外堀での開催が上手く行くよう生徒とともに運営に携わっていく。(開催日：8/25)

デザイン系

- 実習を通じて課題解決能力を育成する。
- To do リストやマインドマップの活用、As is To be などのフレームワークを利用して生徒の探究活動を工夫する。
- 今後も啓発ポスター・動画の作成に力を入れる。

(質問等)

委員：各系の取組みは把握できた。今後、生徒がより興味を持つ取組みを期待したい。

③ 分掌より

教務部

- 新学習指導要領実施に向け、本校での教育課程を立案。
- 定期考査や追認考査の実施と企画、指導要録等の公文書の保管・管理を適正に行う。
- 5/11に行われた授業参観では好意的な意見が多数あった。

生活指導部

- 挨拶の励行。
- 身だしなみ指導の徹底。

- 遅刻者数が大幅に減っている。近年遅刻者数0の日は無かったが、今年に入り4日ほど遅刻者0の日があった。

進路指導部

- 生徒が自身の生活や生き方を見つめ、望ましい人生計画を実現できるように指導する。
- 昨年は212名の内、140名が学校紹介で就職した。
- 今年度は進路未定の生徒が40名いるが、担任を通じて進路を決めていく。
- 昨年度の求人倍率は1.6倍。
- 1年生からキャリア教育を進めるために模索中。キャリア検討委員会との調整を行い、インターンシップから改変していく予定を立てている。

総務部

- 広報活動に力を入れる。
- コンスタントに入学希望者を確保し、3年間続く生徒を中学から入学して欲しい。
- 就職内定者と中学校訪問を行い、中学から成長した姿を見せることで、西野田工科の良さをアピールしていく。(昨年度参加生徒 54名)
- 新しい試みとして卒業生の働く姿やライフスタイルを、企業を通じて聞き取り、中学生に伝える。
- 就職のみならず、進学についてもアピールしていく必要がある。また、進学先での普通科卒と工業科卒での学習面における違いを探っていきたい。

保健部

- 安心安全な学校づくりのために
- 保健室のレイアウトの変更。
- 健康マニュアルの精査。
- AED 講習・熱中症予防講習会の実施。
- 教員による教員同士での AED 講習会の実施。
- 地震津波避難についての事前学習・避難訓練。

特別活動指導部

- 委員会活動を活性化し、豊かで活気ある学校づくりを目指す。
- 部活動や体育祭、文化祭などの学校行事を通じて生徒個人の役割やクラスの団結力を強め、生徒の公共心や自主性、協調性を高める。
- 5月・2月近隣小学校との朝の挨拶運動。
- 体育祭実施に向けた、広報委員による近隣挨拶。

④ キャリア教育検討委員会より

- 変化する勤労観に合わせた教育と生きる力を養う。
- インターンシップなどを通じて、生徒自身の職業観と適性を知る。
- キャリアガイダンスにより、系選択の手助けと基礎学力の定着を図る。

⑤ PTA 係りより

- 大阪府 PTA 総会の役員として活動に力を入れる。
- web ページでの PTA 活動の周知や会報の作成を行う。
- デザイン系実習の体験授業の実施。
- PTA を通じた中学への広報活動や、多くの保護者のサポートを得られるよう期待したい。

⑥ 首席より

- 中学への広報を中心として、教職員全体で盛り立てていく。
- 中学校出前授業や、公開授業による西野田工科の特徴を中学校教員へ周知できるよう進める。

〈教育相談関連〉

- 昼休みに相談室を開放している。
- 月1回（年10回）スクールカウンセラーが来校しており、保護者を含めた面談予約が多数ある。

委員からの意見

- 生徒の挨拶には非常に良い印象を受けた。
- 教員間での AED 講習は学校現場でのもしものために必要だと感じている。これからも継続して欲しい。
- 早い段階でのキャリア教育には期待したい。
- 委員と学校との距離感を感じてしまっていた。今回多くの教員と協議会ができたことは良かった。
- 系をまたいだ交流を増やして欲しい。友人関係での交流ではなく、学習や実習を通じた交流ができるようにすべきである。
- 他校が行っていない取組みが欲しい。
- 生徒が愛着を持てる学校づくりに期待したい。

4. その他

(1) 今後の予定について

第2回 学校運営協議会

日時：令和元年10月18日（金） 14：00～16：00

場所：校長室・大会議室

令和元年度 学校運営協議会出席者一覧

別紙

(1) 委員

出席	選任区分	名 前
○	学校の運営に関する活動を行う	尾松 正章
欠	学識経験	田中 節
○	学識経験	田中 克佳
欠	その他の関係者	峯本 耕治
○	保護者	堀 智恵
○	地域の住民	矢野 裕史

(2) 事務局

番	役 職	名 前
○	校 長	中井 宏典
○	事務部長	小笠原 達治
○	教 頭	梶田 英志
○	首 席	長澤 大助
○	首 席	松本 良枝
○	教養科長	向垣内 宏樹
○	機械系長	福西 靖久
○	電気系長	高地 正訓（代理:吉田充行）
○	建築都市工学系長	近藤 大地
○	工業デザイン系長	木村 智公
○	生活指導部長	飛山 雄一
○	進路指導部長	松下 ファビアン順
○	教務部長	上妻 定之
○	総務部長	浅尾 義和
○	保健部長	梅本 昌敬
○	特別活動指導部長	樋口 彰彦
○	第1学年主任	岩永 満
欠	第2学年主任	井上 慎哉
○	第3学年主任	寺岡 俊介
○	キャリア教育検討委員長	難波 誠吾
○	PTA 係	堀江 聖志
○	書 記	清水 亮太郎
○	書 記	岡田 文乃